

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

受付順	一般質問提出議員氏名	質問事項	質問の要旨	答弁者
1	河内 克也	<p>今まで2回の一般質問その後？ 誘導看板(統一サイン)の管理・再整備について</p>	<p>私は統一されたサイン再整備は、南阿蘇村の景観保全・観光振興に重要であるとの認識から、令和3年と6年に一般質問を行った。最初の質問から5年近く経過した。</p> <p>昨年からは、行政のボトムアップ方式を尊重し、担当課に質問と意見交換を行ってきたが…動きが見えない。</p> <p>現在の課題を整理し、下記事項を質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① サイン台帳整備は進んだのか ② 県野外広告物条例改正(管理)へ対応状況は ③ 民間観光宿泊施設オープンへの対応と既設サインとの平等性確保の考えは ④ 民間集合サイン管理・整備(集約)へ支援策は 	村 長
		<p>阿蘇山上廃屋撤去後、跡地利活用策について</p>	<p>阿蘇山上広場の村有地にあった廃屋2棟は、安全上の問題と景観保全の観点から、国、県、村の負担により撤去工事が行われた。</p> <p>跡地の利活用策は、解体工事と並行し、環境省、熊本県、阿蘇市と検討・協議を進めるとの事前説明であった。</p> <p>現在の進捗状況と、有効活用について太田村長の方針、考えをお聞きする。</p>	村 長

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

2	橋本 功	物価高騰下におけるそば生産支援について	<p>物価高騰という新たな状況を踏まえ、地域の基幹作物であるそばの生産体制維持と産地振興に向け、現在の支援策の検討状況及び今後の支援方針について問う。</p> <p>① 物価高騰が村内のそば生産へ与える影響をどのように認識しているか。 ② 「そば生産振興組合」設立に対する村の評価について ③ 物価高騰対策として、そば生産者へ新たな支援制度を創設する考えはあるか。 ④ そば生産維持・振興に向けた今後の支援方針について</p>	村 長
3	坂田 正也	野焼きの再開に向けて問う。	<p>① 現在、俵山トンネル手前の草原の野焼きが実施されていない。 ② 村長は、野焼きの再開に向けて協議を進めていくと明言された。 ③ 野焼きの再開に向けて村の今後の取り組みを問う。</p>	村 長

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

4	岡 智則	野焼き継続の為、村の挑戦と参加者の安全確保等課題解決について	<p>今年、野焼きの存続、再開当実施出来たのは、村民、ボランティアのご協力、村長をはじめ村行政の強いリーダーシップがあったおかげである。しかし、久石地区野焼きにおいて、参加者が大やけどを負い現在も入院中である。地元役員・地区住民は、負傷者の早い全快を祈っていると同時に、来年以降の野焼き存続を心配されている。</p> <p>服装、安全作業の為の役割分担が遵守されなかった事が事故原因と考えられるが、来年以降、今回、浮き彫りとなった課題解決が必要と考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 傷害保険の補償内容の充実 ② 見舞い制度の改正 ③ 野焼き参加者事故防止マニュアルの作成とその徹底(地域全体の体制整備) ④ 『村広報5月号「野焼きで守る阿蘇の草原」掲載、村はこれからも挑戦を続けていく。』継続、存続の為の具体的内容は <p>以上、村の考えをお尋ねする。</p>	村 長
---	------	--------------------------------	--	-----

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

5	丸野 隆大	<p>役場業務の AI 活用の現状と今後の展望</p>	<p>役場業務の AI 活用は、自治体業務においても重要な論点となっています。村の「行財政改革計画」においても DX の推進が掲げられ、その中で AI の導入についても触れられていました。</p> <p>そこで、役場における AI 活用について、職員個人の文書作成・要約等の個人業務、課・係単位の業務、庁内共通業務のそれぞれにおける現状と、今後の展望を伺います。あわせて、想定している活用事例や導入時期があれば具体的に伺います。</p>	村 長
		<p>「いきいき入浴券補助券」制度変更による効果</p>	<p>「いきいき入浴補助券」は今年度より『対象者を拡大』し、『交付枚数上限縮小』したもののその分『割引額を拡大』することで、村内温泉施設の営業再開の効果もあってより利用しやすくなったと受け止めています。</p> <p>そこで、昨年同時期と比べて申請者数および申請率、利用者数および利用率がどのように変化したかを伺います。</p>	

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

6	古澤 博之	観光需要増に伴う交通渋滞の解消と、安全な道路環境の整備について	<p>① 国道57号線、325号線、県道28号線、および新阿蘇大橋周辺の主要交差点における渋滞緩和に向けた、国、県への働きかけと具体的な進捗状況。またピーク時における信号サイクルの最適化や、右折車線延伸などの局所的な改良に向けた検討状況について問う。</p> <p>② 幹線道路の渋滞を回避するために生活道路へ流入する車両から、住民の生活や通学路をどう守るか村の対策を問う。</p> <p>③ 道路整備だけでは限界がある。南阿蘇鉄道やバス等の公共交通機関への利用転換を促すための「パーク・アンド・ライド」の整備やシャトルバスの導入の検討状況について村の見解を問う。</p>	村 長
7	山本 涼子	買い物弱者への取り組み	<p>昨年開催された未来会議でも、たくさんの提案がなされていたが、その後の進捗と今後のプランを問う。</p>	村 長

令和8年第2回定例会 一般質問一覧表

8	工藤 眞巳	南阿蘇村の農業振興における南阿蘇村農業みらい公社の役割と今後の展望について	南阿蘇村の基幹産業である農業を今後、継続発展させるため、南阿蘇村農業みらい公社をどのように活かしていくのかを問う。	村 長
---	-------	---------------------------------------	---	-----